

一般社団法人 長野県保育連盟設立



本日は
年度末の
大変お忙
しいところを一般
社団法人

一般社団法人長野県保育連盟の
設立総会にあたって

代表理事・会長 海野 暁光

長野県保育連盟の設立総会にお集まりいただきありがとうございます。このたびは、現在任意団体の長野県保育園連盟という組織を解散させて全く新たに法人を設立するのではなく、「法人成り」という手法によりまして、現在の組織自体はそのまま変わることなく、名称を「保育」に変えて一般社団法人化をしたいと考えております。例えまして将棋の「歩」が進んでいって「と金」に成るというイメージでしょうか。

さて、昨年4月から子ども子育て支援新制度が始まりまして、子どもの子育てというものを社会全体で、また違ったシステムで運営していくというように切り替わりました。

そんな中で今「保育の問題」が国会で大きな話題になっております。これは、ご案内のとおりある匿名のブログから始まったことですが、待機児童の問題に関しましては、長野県は一応、表面上は待機児童ゼロということになっております。しかし私は確実に今年あたりにはでてくるのではないかと思っております。もう4月当初の段階で定員いっぱい状態となっていて、途中入所がかなり難しい状況にあります。今までは保護者の皆さんに育児休業を半年伸ばしていました、これが7月ころから半年伸ばしていただいて、1月、2



発行所
一般社団法人 長野県保育連盟
長野市若里七丁目1番7号
長野県社会福祉
総合センター内
TEL026(228)4415
FAX026(228)9443
題字 海野会長

月に入所を受けられるかということ、無理なのではないか、そうすると、自然に待機児童というものが長野県内でも生じてくるだろうと思っております。

新制度では保育の需要と供給のバランスを取っていくということでございますが、企業側からいたしますと、社員の育児休業を半年伸ばすというのは企業の業務を維持していくうえで大変難しいというお話もお伺いしております。そのような中で、私もはこの新制度をきちんと進めていくことができる体制を整えていかなければならないということで、一般社団法人化を目指すことになったところでございます。

では一般社団法人になって何かメリットがあるのか、ということでございます。例えば今後認定こども園に移行する園が多分増えてくると思いますが、その際には職員の幼稚園教諭免許の更新という問題が出てまいります。あと4年以内に保育園の全職員がその講習を受けなければいけないということになるわけですが、その更新に関する受け皿としても、一般社団法人であれば可能であるということをお伺っております。今までの任意団体では無理、社会福祉法人

でも無理というのが文部科学省の見解でありますので、一般社団法人化についてももう少し議論を重ねる必要があるというご意見もありましたが、あと4年というか、あと1、2年でそのような受け皿としての体制を整えていく必要があると強く思っています、連盟の現役員の任期の中間点であるこの時点において、基本的な体制を変えたいことなく一般社団法人化を進めたいと考えたわけであります。

長野県の乳幼児期の保育・教育の質をいかに高めていくか、子育ての質をいかに高めていくかということが、我々に課せられている使命だと思います。ぜひ皆様方にしっかりとご議論いただきまして、保育園連盟の一般社団法人化が無事成立することを願っております。

今日はお忙しいところをお集まりいただき誠にありがとうございますございました。

また、年度末でご多忙の中ご臨席を賜りましたご来賓の皆さま方に対しまして心より感謝を申し上げます、私のあいさつといたします。

お祝いの言葉

長野県こども・若者担当部長

山本 京子



一般社団法人長野県保育連盟の設立を心からお祝い申し上げます。

近年の、急速な少子化の進行、子ども・子育て支援の質・量の不足、子育ての孤立感と負担感の増加等を受け、平成27年度から、「子ども・子育て支援新制度」が本格実施となっております。

こうした中、本県における乳幼児期の保育・教育に関して、広く県民の理解を深めるとともに、これらの充実・向上と、従事する職員の資質の向上を図ることを目的とする、一般社団法人長野県保育連盟が設立されたことは、まことに大きな意義を持つものと思っております。

前身の長野県保育園連盟設立以来、これまで、農村部から都市部への若者の流出、共働き家庭の増加、核家族化、少子高齢化、人口減少社会の到来等の社会情勢の変

化、また、児童福祉法改正、社会福祉事業法改正、保育所保育指針改訂、子ども・子育て関連三法施行等の法律・制度面の改正がございましたが、地域で最も身近な子育て支援機関である保育所等の重要性に何ら変わりはありません。

とりわけ、「子育て力の低下」が指摘される今日、子どもの保育のみならず保護者の支援等、保育所等に求められる役割はますます大きなものになってきております。

保育所等が地域の子育て支援の拠点として、十分にその役割を果たすため、皆様方には、それぞれのお立場で一層の御尽力をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、皆様方の今後益々のご活躍とご健勝並びに一般社団法人長野県保育連盟のご発展を心からお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

長野県社会福祉協議会 会長

腰原 愛正



一般社団法人長野県保育連盟の設立総会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

前身の長野県保育園連盟は、昭和27年5月に保育関係者により発足され、当初は長野県社会福祉協議会が事務局をお預かりして、運営のお手伝いをしていた時代もあったと聞いております。

その後、子どもたちの保育や教育の専門職団体としてより力を高めていくため、自立した運営体制の確立に努力され、このほど一般社団法人の法人格を取得して、さらに活動を発展させていくための基盤を確立されたわけでございます。ここまでに至る海野会長様はじめ、関係者の皆さまのご努力に心から敬意を表するものでございます。

近年、急速な少子高齢化が進んでおり、また家族や地域の絆が弱まるなかで、子育て世代は様々な悩みを抱えております。

地域の身近な保育園、保育所等が子育て拠点としてますます地域に貢献されますよう皆様のご活躍をご期待申し上げます。

私も長野県社会福祉協議会におきましても、日々、貴連盟の協力を頂きながら、子育て支援機関の職員研修や保育士を含む人材確保に取り組んでいるところでございます。

また、国会で成立が見込まれております社会福祉法の改正については貴連盟の会員法人にも大きな影響が予想される内容となっております。福祉業界全体として、適切に対応していけるよう、緊密な連携をお願いするものでございます。

いずれにしても、保育や子育て支援がますます重要性を増す今、貴連盟が一般社団法人としてスタートされることは、誠に頼もしくまた喜ばしいことでございます。

これを契機として、皆様方の益々のご活躍とご健勝並びに一般社団法人長野県保育連盟のご発展を心から祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

一般社団法人長野県保育連盟平成28年度事業計画

長野県保育連盟は、平成28年4月1日から新たに「一般社団法人長野県保育連盟」として法人化したしました。これまで当連盟は任意団体として活動してまいりましたが、今年度からは法律に基づく一般社団法人としてより強固な組織基盤に立つて、少子化が進展する現下の社会情勢に鑑み、しっかりと時代の要請に応えられるような運営に努めてまいります。

長野県では、昨年10月22日に「長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略」を策定しました。その基本目標の一つに「人口の自然減に歯止めをかけるためにみんなで支える子育て安心県を構築する」と掲げ、信州ならではの魅力ある子育て環境づくりを目指した施策の展開を図っていくこととしています。併せて県下各市町村においても、それぞれ人口減少対策を基調として盛り込んだ市町村版総合戦略が策定されており、子ども・子育て支援対策の充実に積極的に取り組んでいくとしております。

こうした状況の中で一般社団法人長野県保育連盟は、長野県や市町村の子育て支援策について積極的に支援、協力をしていくとともに、「保育所の役割は子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場であるべき」という基本認識の

もとに、引き続きすべての子どもたちの健やかな育ちを支え、保護者に寄り添い、地域と協力して質の高い乳幼児期の保育・教育の実践を目指し、また、保育・教育に携わる者として自らの資質を高めるために研鑽を積み、努力していくことを目標として、平成28年度においては次の活動方針の下に別表の事業を実施します。

活動方針	内 容
1. 子どもの育ちと保護者の子育てを支える	○ 質の高い保育・教育のあり方について研究し実践につなげる。 ○ 保育士、保育教諭、調理員等の資質の向上を図る。 ○ 保護者向けの子育て関連情報を発信する。
2. 地域における子育て支援の拡充	○ 地域子育て支援拠点としての機能の充実を図る。 ○ 地域資源（人、物、知恵、環境など）の活用と連携を図る。
3. 子どもをあらゆる災害から守る	○ 施設内、施設周辺の環境を点検し、事故防止に努める。 ○ 子育て不安や児童虐待などに対する支援の充実を図る。 ○ 地域や関係機関との連携を深め、安全な保育環境を確保する。
4. 新たな事業展開等に向けた検討を進める	○ 会員のレベルアップにつながる研修のあり方等について検討する。 ○ ホームページの開設等新たな情報発信について検討する。 ○ 保育要録等の改訂について検討する。

(別表) 事業

事業名	内 容
長野県保育研究大会の開催	第56回長野県保育研究大会（東御市） 10月15日～16日
保育所地域子育て塾の開催	東信、南信、中信、北信の県下4地区で開催
調査及び研究	管理部会、保育部会、給食委員会で、保育を取り巻く諸課題や新たに求められる対応などについて調査・研究を進める。 ⑧ 会員のレベルアップにつながる研修のあり方について検討する。
食事に関するリーフレットの配布	子どもの食育の推進に供するため、園児の保護者に対して、年齢別の食事リーフレット（子どもの食事）を無償配布する。
機関紙の発行	連盟の機関紙「保育しなの」を発行（年3回、広報委員会担当）
⑧ ホームページの開設準備	ホームページによる新たな情報発信の検討を行う。
保護者向け情報誌（すこやか）の発行	長野県民新聞社と協力して、保護者向け情報誌「すこやか」を発行し、園児の全保護者に無償配布する。（年3回）
全国及び関東ブロックの大会、会議、研修会への参加	第57回関東ブロック保育研究大会（箱根町） 7月7日～8日 第60回全国保育研究大会（徳島市） 10月12日～14日 第50回全国保育士会研究大会（神戸市） 11月17日～18日 関ブロ保育事業連絡協議会（新潟市） 9月1日～2日 関ブロ保育士の専門性を高める研修会（甲府市） 29年2月 全国保育協議会・全国保育士会の各種研修会 その他全国並びに関東ブロックの会議・研修会への参加 第61回関東ブロック保育研究大会（長野県当番）開催準備
各種会議の開催	社員総会、理事会、正副会長会議の開催
関係団体との連携	長野県に「保育施策と予算に関する要望書」を提出する。 県下の保育士養成校と連盟役員の懇談会を開催する。 社会福祉関係団体等が主催する研修会・各種会議等に参加する。
参考図書等の斡旋	全国保育協議会等が斡旋する保育に関する図書などの紹介、斡旋
その他	保育園等で使用する保育要録等の共同印刷 その他必要と認められる事業

一般社団法人 長野県保育連盟 役員、代議員名簿

顧 問

平成28年3月28日 設立時

役職名	氏 名	住所	職名	施設名
顧 問	飯 島 俊 勝	上田市	園 長	芙 蓉 保 育 園

正 副 会 長

役職名	氏 名	住所	職名	施設名	役職名	氏 名	住所	職名	施設名
会 長	海 野 曉 光	松本市	園 長	認定こども園深志	副会長	本 藤 洋 子	須坂市	園 長	須坂保育園
副会長	坂 城 邦 江	上田市	園 長	中丸子保育園	〃	川 曉 八 重	長野市	園 長	須坂東部保育園
〃	東 勝 家 健 充	飯田市	園 長	伊賀良保育園	〃	春 原 正 子	中野市	園 長	須田東部保育園
〃		池田町	課 長	池田町保育園	〃	鷹 野 正 子	佐久市	園 長	高岸野保育園

理 事

地 区	氏 名	住所	職名	施設名	地 区	氏 名	住所	職名	施設名
東 信	坂 柳 洋 美	上田市	園 長	西丘保育園	中 信	百 瀬 純 子	松本市	園 長	平田中央保育園
〃	口 沢 和 恵	東御市	園 長	和保保育園	〃	大 山 玲 子	塩尻市	園 長	宗賀中央保育園
南 信	小 泉 智 史	小諸市	課 長	南谷子ども課	北 信	九 花 屹 正	安曇野市	園 長	細萱中央保育園
〃	小 田 秀 子	茅野市	園 長	中大塩保育園	〃	花 岡 恵 子	長野市	課 長	浅川中央保育園
〃	長 有 賀 由 起	南箕輪村	課 長	南箕輪村子育て支援課	〃	柿 小 林 香 理	長野市	園 長	長野市こども未来部
					〃	岸 香 理	中野市	園 長	みなみ保育園
					〃		野沢温泉村	主 任	のざわ保育園

監 事

地 区	氏 名	住所	職名	施設名	地 区	氏 名	住所	職名	施設名
東・北信	内 藤 格	須坂市	園 長	上高井保育園	中・南信	青 島 美どり	大町市	園 長	くるみ保育園

代 議 員

地 区	氏 名	住所	職名	施設名	地 区	氏 名	住所	職名	施設名
南佐久	日 向 富美子	佐久穂町	三統保育園主幹	八千穂保育園	上 田	若 林 恵 利 子	上田市	園 長	ちぐさ幼稚園
北佐久	中 谷 秀 美	立科町	長和保育園	たてしな保育園	上 田	水 田 妙 晴 子	上田市	園 長	塩堀中央保育園
小 県	小 林 美 智 子	長和町	園 長	和がわ保育園	岡 谷	飯 澤 孝 政	岡谷市	園 長	上村保育園
諏訪郡	山 崎 文 子	下諏訪町	園 長	宮田東保育園	〃	近 藤 花 林	飯田市の諏訪市	園 長	さくら保育園
上伊那	山 崎 中 子	箕輪町	園 長	宮田東保育園	諏 訪	矢 小 尾 唐 伊	須坂市	園 長	角間川保育園
下伊那	板 滝 澤 浩 子	大平村	園 長	大平谷村保育園	須 坂	須 坂 諸 那 伊	須坂市	園 長	みづばち保育園
〃	滝 澤 口 浩 子	大平村	園 長	大平谷村保育園	〃	根 野 山 中	伊那市	園 長	西春近南保育園
木 曾	田 口 祐 子	麻績村	園 長	麻績保育園	〃	宮 崎 島 角	伊那市	園 長	伊那北保育園
東筑摩	平 北 牧 木	高山村	園 長	たかやま保育園	胸ヶ根	中 上 両 吉	中野市	園 長	飯坂保育園
北安曇	高 井 信 内	信濃町	園 長	古無里保育園	大 町	飯 茅 塩 ち 久	大町市	園 長	ひまわり保育園
上高井	水 倉 大 渡	長野市	園 長	共和保育園	〃	佐 久 東 安	茅野市	園 長	はまのき保育園
長野(公)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	茅野市	園 長	ちのけ保育園
〃(私)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	塩尻市	園 長	日雨宮保育園
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	千曲市	園 長	野沢さし保育園
松 本	〃	〃	〃	〃	〃	〃	佐久市	園 長	あざ野保育園
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	東御市	園 長	さし野保育園
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	安曇野市	園 長	穂高保育園

編 集 後 記

昨年、保育園連盟の保育部会が「保育のLPDCAサイクルについて考える」という研究レポートをまとめました。Rap(計画)、Do(実行)、Check(確認)、Action(行動)という行動プロセスの枠組みのさらに前にLを斜体文字でつけた新造語です。保育ではPDCAの前に「愛(Love)をもって、よく観て(Look)、そこから学ぶ(Learn)」ことが重要だという意味です。

この「LPDCA」という言葉を、せっかくだから連盟で商標登録しようということになりましたが、大きな壁にぶつかってしまいました。保育園連盟のような任意団体では商標登録をすることができないということが分かったのです。

そのようなこともありまして、任意団体から法律に定められた法人化を図り、連盟の社会的信用度を高めるとともに、法人名によりさまざまな法律行為を行えるようにしていく必要性を痛感したところです。

長野県保育園連盟の発足以来約64年を経過して、ここに一般社団法人長野県保育園連盟として改めてスタートを切ることにになりました。子育ての質をいかに高めていくか、常に考えながら努力してまいります。